

目次

1	巻頭言	ロボット設計指針のバイブル	金子 真
2	建設技術と技術事務所		村松 敏光
7	世界初 無人化施工による鋼製スリット砂防堰堤工事	—雲仙・普賢岳水無川3号鋼製スリット砂防堰堤工事—	古賀 省三・須郷 茂夫・三鬼 尚臣
9	グラビア	雲仙・普賢岳水無川3号鋼製スリット砂防堰堤工事	
14	土工統合管理システムの開発と導入		秋山 満敏・飯塚 元輔・吉田 貴
18	高水圧仮締切の開発と自動化施工の導入—奥只見増設発電所取水口工事への適用—		橋本 長幸・坂田 淳・田路 隆茂・甚内 郁郎
25	岩盤切削を中心とした最近のトレンチャ技術		大山 宏
30	高速道路における維持・補修用機械の多機能化	—一架装置の効率的な運用を目指して—	阿部鎮太郎
35	トンネル水噴霧設備点検車		市川 敦史・川北 義正
39	ずいそう 皆さんこんにちは 私は“鮭”です!!		Tim W. Salmon
40	ずいそう 国内の国際化—中国・同済大学との交流を通して—		望月 秋利
		平成14年度官公庁・建設業界で採用した新機種	
41	国土交通省		宮石 晶史・中西 正俊
43	建設業界		桑原 資孝
49	海外便り	エチオピア通信 (3)	中山 実
51	部会報告		標準部会
54	新工法紹介		広報部会
56	新機種紹介		広報部会
60	統計 (2003年4月)		広報部会
63	行事一覽 (2003年5月)		
66	編集後記		(軍記・山口(喜))

◇表紙写真説明◇

SOCIO シリーズ自走式土質改良機 MR 126

新キヤタビラー三菱株式会社

1. 概要

SOCIO シリーズ MR 126 は、そのままでは利用に適さない土をセメントや生石灰等の固化剤を添加混合し、利用できる土に改良する機械である。自走式のため現場内での改良が可能で、従来工法の油圧ショベルやスタビライザーによる攪拌改良に比べ固化剤の飛散やロスが少なく、処理能力・品質共に固定式プラントと同等であるという高い評価を受けている。需要の高まる建設発生土等の再利用に大いに貢献している。

2. 特徴

(1) 4軸直列混合方式

土砂の流れに対し、攪拌羽根を直角に4軸配置した独自構造を採用。移動、拡散、せん断切削と異なった混合方式の組み合わせで、粘土質をはじめ様々な土質に対して抜群の混合性能を発揮する。攪拌羽根には耐久性に優れた超硬チップが取り付けられており、メンテナンス作業が少なく経済的である。

(2) 電子制御式エンジン搭載

最新の電子制御エンジンシステムにより優れた燃費を実現。排ガス

第二次基準値認定済でクリーンな作業を可能にします。

(3) スムーズな原土供給

様々な性状の原土を確実に混合装置へ供給するパーフィードを採用。また、原土ホッパーの形状は土砂こぼれが少なく、視認性の良いロー&ワイドタイプを採用しており、スムーズな原土供給を実現する。

(4) エアブラスト機構の装備

混合機の底部に、万一の土砂詰まりを強力な圧縮空気ですばやく飛ばすエアブラスト機構を装備。日常のメンテナンスを容易にする。

主な仕様

全重量 (稼働時/輸送時)	(kg)	28,000/26,400
全長 / 全幅	(mm)	12,600/2,980
全高 (稼働時/輸送時)	(mm)	4,970/3,150
エンジン定格出力	(kW(PS)/rpm)	140(190)/1,800
接地圧	(kPa(kg/cm ²))	63(0.64)
走行速度	(km/h)	3.0
混合方式		4軸直列混合
原土ホッパー容量	(m ³)	2.0
固化剤ホッパー容量	(m ³)	3.0
許容最大塊	(mm)	100
処理能力	(m ³ /h)	50~120